

平成 27 年 4 月 3 日

三井生命 CSR 活動

青山学院大学における寄附講座開講について

～11年目開講、過去10年間で2,000名が聴講～

三井生命保険株式会社（代表取締役社長 有末 真哉）では、昨年に引き続き、金融・経済の基礎知識に関する講座を青山学院大学の学生向けに開講いたしますので、お知らせします。

当社は、社会貢献活動の一環として、平成16年度より大学における寄附講座を実施しております。青山学院大学では、平成17年度から継続して実施しており、今年度で11年目を迎えます。

これまでに約2,000名（他の大学で行った受講生を含めると、過去11年間の合計で約4,800名）の学生が聴講しており、毎年、「社会に出てから必要な金融知識を身に付けることができた」、「新聞記事への理解が深まった」といったコメントを多数いただいております。

当社では、様々なCSR活動を展開しておりますが、今後も社会の一員として、一人ひとりができることを考えながら社会に貢献してまいります。



当社のファイナンシャル・アドバイザーが行う講義に、熱心に耳を傾ける大学生の皆さん。

記

1. 趣 旨

個人や家計における金融資産（株式・債券・保険等）の活用方法については、多くの学生が社会に出てから本格的に学び、実践することになります。

当社は平成14年11月より、個人や家計に対するファイナンシャル・アドバイザリー事業を開始したことをきっかけに、平成16年度より大学における寄附講座を開始しました。

これは、より身近で実践的な金融資産の活用方法を紹介することで、少しでも多くの学生が、社会に出る前に、マネー・金融・経済に関する興味を持ち、基本的な知識を習得するきっかけになればと思い始めたものです。

講義にあたっては、当社のPMMサービス事業部のファイナンシャル・アドバイザー経験者等の専門家が、非常勤講師として教鞭を執り、金融資産や社会保障、税金といった幅広い分野について、パーソナル・ファイナンス（世帯の家計）の視点から解説しております。

2. 講義内容

◎科 目 名：パーソナル・マネー・マネジメント入門講座

～ 大学生のためのマネー、金融、経済の基礎知識 ～

◎講 義 内 容：個人の金融資産を有効に活用するために、経済状況、資金の流れ、各金融機関の役割などを理解した上で、株式・債券・預金・投資信託・保険などの金融商品の知識を深め、その活用方法について学びます。さらに、社会保障や税金、為替を含めた知識を学ぶことで、金融リテラシーの獲得を目的にしています。

◎担当教員名：青山学院大学経営学部 島田 淳二 教授

◎対 象：青山学院大学全学部の2・3・4年生を対象（前期全15回講義）

◎開 講：4月7日（火）

（ご参考）PMMサービスについて



PMM（パーソナル・マネー・マネジメント）サービス事業部は、「高品質なアドバイス」「クライアントファースト（お客さま第一の姿勢）」「長期的な信頼関係」の3つを理念とし、お客さまのライフプラン上の夢や目標（ファイナンシャル・ゴール）を実現するお手伝いをしています。

お客さまの金融上の相談を受けながら、「現状の確認」「生活を守る対策」「資産を殖やす方法」「相続対策について」「税金について」「退職後への備え」など6つの分野にわたってトータルな視点から分析を行い、詳細なご提案書とともに、お客さまにとって最適なアドバイスを行っております。

※PMMサービスの詳細については、こちらからご覧いただけます。

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/pmm/>

以上